



# 日本大学医学部 N方式(1期) 二次試験 英語

## PASSAGE 1

2026年 2月 11日実施

- |      |      |      |      |       |
|------|------|------|------|-------|
| 1. ① | 2. ② | 3. ① | 4. ② | 5. ④  |
| 6. ② | 7. ③ | 8. ④ | 9. ③ | 10. ① |

<解説>

1. Sec 1 冒頭の文より、①「若者の 38 パーセントが人間の医師よりもソーシャルメディアを信頼している」が正解だと判断できる。
2. 下線部の意味は、「権威を疑う」である。ここでの文脈では、有資格者である医師よりもネット上の素人の意見を重視することである。選択肢の中では、②「力を持った立場にいる人に対して異議申し立てをしたり、疑ったりすること」である。
3. Sec 3 最後の文において、Nearly half of Gen Z prioritizes ~ と、「Z 世代の半分近くが ~」と述べられており、①「Z 世代の約半分が医師よりもインフルエンサーや仲間の医学的な助言の方を優先する」が正解であると判断できる。
4. 下線部の意味は「正式な医療資格」であるから、②が言い換えとなっている。
5. 「大雑把にスクロールすれば」という意味の無生物主語である。④cursory で「大雑把な」という意味を表す形容詞である。
6. 下線部の文字通りの意味は「一層深い侵食」であるが、ここでは、医療機関に対する信頼の崩壊が進んでいるという意味合いで使われている。したがって、②「さらなる崩壊」が近い。
7. Sec 10 の第 2 文において、SNS で情報に触れた「後で」診察に訪れる若者が増えていくと述べられている。したがって、その旨を述べた③「ADHD や ASD を含むコンテンツを見た後、診察に来る人が多くなっている」が正解であると判断できる。
8. Sec 12 の冒頭文で、端的に「SNS で医学的な助言を求める患者の増加が懸念材料」と述べられており、④「SNS に投稿された医学的な助言を求める人々」が正解である。
9. wind up ~ ≈ ③end up ~ で「結局～する羽目になる」という意味の熟語。
10. Sec 14 において、meeting patient where they are と述べられているが、これは「患者に寄り添う」というニュアンスである。また、Sec 15 でも、by going to them, by listening とも述べられており、①「偏見なく患者の話を聞く」ことが信頼を維持するために重要であることになる。なお、Passage2 の Sec 22 の Dr. Harris の発言にも、listen without judgement とあり、偶然なのかヒントになっている。

## PASSAGE 2

- |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 11. ③ | 12. ① | 13. ③ | 14. ① | 15. ④ |
| 16. ③ | 17. ④ | 18. ④ | 19. ① | 20. ① |

<解説>

11. ここでは、「鬱病患者が助けを求めないようにさせている」要因は何かという文脈であり、keep ≈ prevent O from Ving より、③prevents が正解となる。
12. 世界的な流れからインタビューを始めていることから、①「全体像」が正解となる。

13. Sec 4 の Dr. Harris の発言に、インドネシアの総人口ほどの人が鬱病を患っているとあり、③「多くの人が鬱病を患っている」が正解と判断できる。
14. Sec 6 の Dr. Harris の発言で、一部の文化では鬱病であることは shameful という偏見があると述べられており、①「彼らは恥ずかしいと感じるため」が正解である。
15. 前問で述べたような要因などのため、一部の患者は critical な状態になるまで受診をしないという文脈であるから、critical ⇌ ④serious 「深刻な」である。
16. sec 12~13 に、鬱という表現にはネガティブなイメージが伴い、ステイグマ (=烙印、汚名) であることが述べられているので、③が正しい。
17. sec 16~18 に、田舎の場合は精神科医へのアクセスが容易でないことが述べられているので、④が正しい。
18. 直訳は「重い荷物を持ち上げる」であるが、ここでの burden とは、心にのしかかっている荷物 = 不安や心配のことを表した比喩。したがって、④が正しい。
19. 空所直後に「有害な俗説を広めうる一方で、支援のためのコミュニティを作り出すこともありうる」と、一長一短であることが述べられているので①「諸刃の剣」が正しい。
20. sec 32 の第 1 文に、「鬱を、身体の病気と同じ深刻さをもって治療する」べきであると述べられていることから、①が正しい。

### PASSAGE 3

- |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 21. ④ | 22. ① | 23. ③ | 24. ① | 25. ② |
| 26. ② | 27. ③ | 28. ③ | 29. ② | 30. ④ |

<解説>

21. sec 1~2 で、学校へ通うことが寿命の伸長へつながることが述べられているので、④が正しい。
22. mortal 「死ぬ運命にある」の名詞形であり、①と最も意味が近い。
23. primary, [ A ] and tertiary education 「第 1 の、 [ A ]、そして第 3 の教育」という流れであることから、[ A ] には「第 2 の」を表す③secondary が入る。
24. sec 3~4 で、教育が寿命に及ぶ影響を他の生活習慣と比較して、それらと同等的好影響／悪影響をもたらしうると述べていることから、①が正しい。
25. ②ensure 「～を保証する」が入る。ensure [(that) children(s) stay(v) ...] という構造から、接続詞 that が省略されたもの。
26. sec 7 の最終文で、教育を受けた年数と寿命の伸長の結びつきを計算 (calculate) した初めての研究であることが述べられていることから、②が正しい (measure 「測定する」が calculate のパラフレーズ)。④がやや紛らわしいが、suggest 「示唆する」のみであれば以前からなされていたことが sec 7 の第 1 文から窺える。
27. sec 9 で、高等教育の拡充や喫煙率の低下といった要因によって、教育と寿命の間に見られた相関が今では変動していることがありうると述べられているため、③が正しい。
28. sec 11 の第 1 文にある earnings 「稼ぎ」のパラフレーズが③の income である。

29. 日本語でも「ソフトの問題」「ハードの問題」といった言い方でよく用いられる表現。一般に、ハードとは物理的な形がある機械・設備・構造物（実体）を、ソフトとは物理的な形のないプログラム・知識・ルール・サービスなど（機能や中身）を指す。したがって、ここでの“soft benefits”とは②「重要でありながら、定量化することが難しい利点」のこと。
30. sec 20 に「長く教育を受けた人が長い寿命を享受できるかどうかは、（教育の）恩恵が今ままであるかどうかに依存する」とあることから、これからの時代、教育を受けるイコール今と同等の恩恵を受けることができるかが不透明であることが読み取れる。したがって、それを言い換えた④が正しい。

### 【総評】

マーク式の問い合わせ 10 問から成る長文が 3 本。大問構成・出題形式ともに例年通りである。PASSAGE 1 の 5. と、PASSAGE 2 の 12. にやや難しめの語彙／表現が含まれる以外は、選択肢の絞り込みも容易で、昨年度比でやや易化。時間的余裕もかなりあるので、本文と選択肢の一語一句を照合し、ケアレスミスのないよう抜かりなく解き進めたいところ。最終合格には 80%以上の得点が望まれる。

## 昭和医科大学医学部Ⅱ期模試 2026.2.23(月)

科目 英／数／化／生／物 申込締切 2月19日（木）15:00  
会場 東京／大阪／福岡

## 聖マリアンナ医科大学[後期]模試 2026.2.18(水)

科目 英／数／化／生／物 申込締切 2月14日（土）15:00  
会場 東京／大阪／福岡

料金 8,800円（税込）

※内容は変更になる場合がございます。最新の情報はホームページよりご確認ください。↑

## 医大別直前講習会 2025-2026

### 後期・Ⅱ期

- 獨協医科大学
- 聖マリアンナ医科大学
- 日本大学
- 埼玉医科大学
- 昭和医科大学
- 日本医科大学



◆各講座の時間割・受講料・会場についてはHPでご確認ください。↑

26 年度解答速報はメルマガ登録または LINE 友だち追加で全科目を閲覧

本解答速報の内容に関するお問合せは



医学部専門予備校  
**YMS**  
heart of medicine

☎ 03-3370-0410 <https://yms.ne.jp/>  
東京都渋谷区代々木 1-37-14

医学部進学予備校

**メビオ** ☎ 0120-146-156  
<https://www.mebio.co.jp/>

医学部専門予備校

**英進館メビオ** ☎ 0120-192-215  
<https://www.mebio-eishinkan.com/>

メルマガ登録



LINE 登録

